

～ 光楽寺さまより敬老慰問がありました ～

9月15日(日)光楽寺様の御門徒さん方が敬老の慰問にお越しになりました。まず読経に始まり、次に小学生と幼稚園の女の子3人が「折り鶴」の朗読で平和の大切さを可愛らしい声で伝えてくれました。

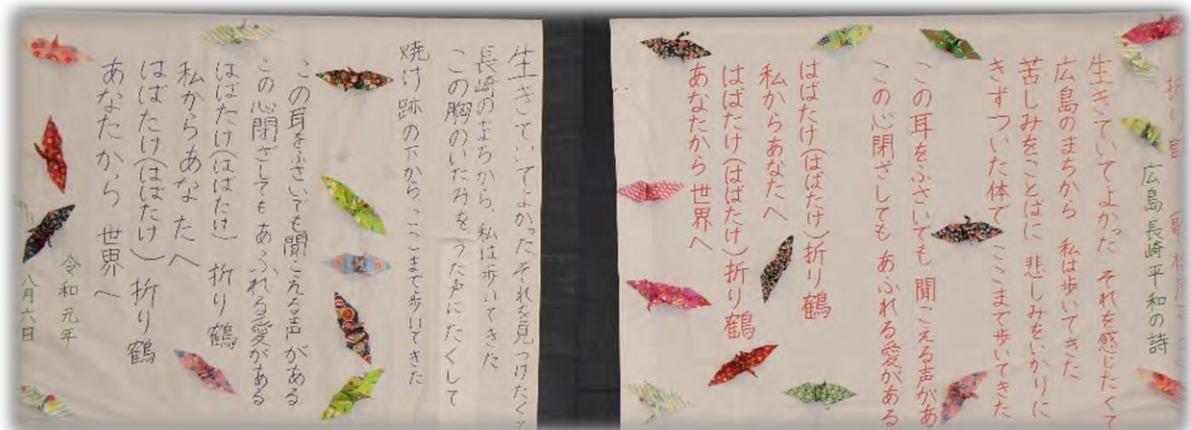
藤間流 藤間重志朗一門 3名によるあでやかな踊りの披露もありました。曲名は「100歳くらいはあたりまえ」と「令和音頭」です。高齢化社会の現代、「80、90で老けてなどいられない。100歳なんて当たり前なんですよ!」と言って踊ってくださった重志朗先生は御年92歳。おっしゃる通りお歳を感じさせない見事な踊りでした。

最後に光楽寺コーラスグループ「カラビんカ」による美しい合唱でうっとり。仏教讃歌の「あなたがいるからあったかい」「叱られて」「夜明けの歌」など懐かしい歌に入所者の皆さんも合わせて口ずさんでいました。

敬老のお祝いにとお手玉を3個ずつ配っていただきました。袋に同封されたカードには「和顔愛語」や「感謝」「もったいない」「おかげさま」「絆」などつい忘れがちになりそうな「たいせつなこと」が書かれていました。お手玉やカードを見るたびに今日の楽しかった時間を思い出すことなのでしょうね。そしてまた来年、一つ年を取った私たちに皆さんが会いに来てくれることを楽しみに、これからも元気で過ごしましょう。



～ 「折り鶴」朗読 ～





～ 藤間流 舞 ～



～ 光楽寺コーラスグループ「カラビンカ」 ～



ありがとう
ございました！